

情報提供日	令和7年（2025年）4月23日（水）
問い合わせ先	広島市植物公園 管理課 中原、富澤 TEL 082-922-3600

趣味のボタニカルアート展を開催

広島市植物公園では通算24回目となる「趣味のボタニカルアート展」を開催します。

ボタニカルアートサークル「花も実もある会」は、今年で結成25周年を迎えます。今年のテーマは「食べられる植物」と題し、思わず食べてしまいたくなるほど美しく精巧に描かれたボタニカルアートを展示します。

開催期間：5月10日（土）～6月4日（水）

共 催：花も実もある会

会 場：展示資料館1階 展示室

展 示 数：50点

【関連イベント】

ボタニカルアート色付け体験

日時：5月18日（日）14時～15時半

定員：15名程度（当日先着順）

会場：展示資料館1階 展示室

講師：花も実もある会 会員

内容：ピーマンを題材として、植物の細密画の色付け体験をします。

ボタニカルアート（植物画）とは

ボタニカルアートは大航海時代に発展した植物画です。ヨーロッパ各国は航海先で様々な珍しい植物を発見しましたが、当時は交通手段や栽培技術が未発達だったため、植物を生きたままヨーロッパに持ち帰るのは難しく、現地で記録を取る必要がありました。

この時代にはまだ写真技術もないため、必然的に精確な植物画が描かれるようになり、これがボタニカルアートを大きく発展させました。

そのためボタニカルアートには、「植物の特性を変えない」、「実物大に描く」、「基本的に背景には何も描かない」、「人工的なもの（花瓶や鉢など）を描かない」といったルールがあります。



▲浜崎朋子氏によって描き下ろされた「ザクロ」

開園時間 午前9時から午後4時半まで（ただし、入園は午後4時まで）
入園料 大人510円、65歳以上・高校生170円、中学生以下無料
休園日 毎週金曜日